

平成17年度総合企画局運営方針

平成17年5月

1 基本方針

平成17年度は、昨年策定した市政運営の基本である「政策推進」「市政改革」「財政健全化」の3つのプランを更に推進する重要な年度です。

市政の総合的な企画、調整、推進を基本的な役割とする総合企画局においては、これらの3つのプランの推進に加え、市民参加推進条例の理念である市民の市政への参加と市民による自主的なまちづくり、更には地球温暖化対策をはじめとする環境への配慮を基本に、京都が個性と魅力に満ちた都市として将来に向けて発展していくために必要な政策を確立し、推進します。

2 重点方針

(1) 都市経営の視点に立つ政策の企画推進

昨年4月に設置した都市経営戦略会議のもと、経営感覚とスピード感のある市政運営の実現を目指して、政策推進、市政改革、財政健全化の一体的かつ戦略的な推進とトップマネジメントの強化を図ります。また、社会経済をはじめ諸情勢の変化に伴う新たな政策課題に対応するため、中期財政見通しを踏まえ、京都市基本計画の新しい実施計画として昨年策定した「京都市基本計画第2次推進プラン」の推進を図ります。

(2) 国家戦略としての京都創生の推進

1200年を超える悠久の歴史と文化が息づく京都を、世界の京都、そして美しく品格のあるまちとして保全・再生し、国家財産として守り活かす「国家戦略としての京都創生」の実現に向けて、市民や京都を愛する全国の皆様と一丸となった取組を積極的に推進します。

(3) 安心安全ネット戦略プランの推進

平成17年3月に策定した「京（みやこ）の安心安全ネット総合プラン」に基づき、市民の誰もが安心できる安全なまちの実現を図ります。

(4) 市民参加の推進と市政情報の積極的な提供

「市民参加推進条例」及び「市民参加推進計画」に基づき、市民の市政への参加と市民による自主的なまちづくり活動を促進するとともに、市民に市政情報を積極的にわかりやすく提供します。

(5) 「大学のまち・京都」を活かすまちづくり

世界に比類ない個性を発揮する大学のまちを目指す「大学のまち・わくわく京都推進計画」を大学と市民・まちの揺るぎない信頼とパートナーシップのもとに推進します。

(6) 情報通信技術（IT）を活用した電子市役所の確立

「高度情報化推進のための京都市行動計画」を積極的に推進し、利便性の高い行政サービスを行う電子市役所の確立と、市民生活や産業振興などにおける I T の活用促進を図ります。

3 重点事業

1 国家戦略としての京都創生の推進

歴史都市・京都の創生を目指して、京都創生百人委員会と連携し、国の具体的な政策実現につながる景観・文化・観光などに関する調査・研究を行います。

また、目指す都市像の実現に向けた市民の主体的な取組を醸成する「フォーラム」の活動促進に取り組みます。

○政策研究の展開

平成16年度に設置した省庁職員等との「日本の京都」研究会の成果を受け、関係省庁や京都創生百人委員会と共同で、具体的な政策の実現に向けた調査・研究を実施します。

○京都創生推進フォーラムの活動促進

京都創生の活動を市民レベルで実践する京都創生推進フォーラムによるシンポジウムや様々な取組を支援するなど、オール京都により市民の気運を高める活動を促進します。

○京都創生百人委員会の活動支援

国レベルでの京都創生の実現を目指す有識者からなる京都創生百人委員会による更なる情報発信をはじめとする活動を支援します。

<スケジュール>

4月 平成17年度研究会の設置

6月 京都創生推進フォーラムの設置

2 京（みやこ）の安心安全ネット総合プランの推進

市民の誰もが安心できる安全なまちの実現を図るため、平成17年3月に策定した「京（みやこ）の安心安全ネット総合プラン」について、市民に理解していただき、取組の気運を高めるための事業を推進します。

○安心安全ハンドブックの作成・全戸配布

家庭や地域で安心・安全を確保するための基礎知識集として、施策・相談窓口等の行政情報や役に立つ知識をわかりやすくまとめた冊子を作成し、日常生活の中で活用できるよう、全戸配布します。

○安心安全市民フォーラムの開催

プランの策定を機に、安心・安全について、多くの市民と共に考え、理解を深めるとともに、取組の気運を育むための市民フォーラムを開催します。

○安心安全コミュニティトークの実施

安心・安全のために地域で取り組むきっかけづくりとなるよう、学区単位で、市の担当者のほかに先進的取組を行っている地域の方々や関係機関等の協力を得て、地域参加型出前講座を実施します。

○安心安全ホームページの開設

プランに掲げる施策や地域の取組を紹介したり，安心・安全に関する様々なサイトにリンクできるようにしたホームページを開設します。

＜スケジュール＞

6月頃～ 安心安全コミュニティトークの実施

9月頃～ 安心安全ハンドブックの作成・配布

安心安全市民フォーラムの開催

安心安全ホームページの開設

3 市民参加推進計画の推進

「市民参加推進計画」に掲げる「京都市電子会議室「みやこeコミュニティ」「京都市政出前トーク」等の事業を推進し，市民による市政への参加と市政情報の積極的な提供によりパートナーシップによる市政を推進します。

○京都市政出前トーク

市民の皆さんへ身近な場所に直接職員が出向いて市政についての説明を行い，市政に関する理解を深めていただくとともに，これからのまちづくりを共に考えるきっかけを作ることを目的として実施しています。今年度は，参加者アンケート等を参考にしながら，利用拡大に努めます。

＜スケジュール＞

6月 受付開始

7月 出講開始

○京都市電子会議室「みやこeコミュニティ」

幅広い世代が市政に積極的に参加する機会を設けるとともに，インターネット上でのコミュニティ形成を目的として，平成16年度から本格実施しています。市民の皆さんにより活用していただける会議室を目指します。

＜スケジュール＞

4月1日 新規テーマ「みやこユニバーサルデザインをみんなで考え，
進めよう！」開始

※随時新規テーマを開設予定

4 市政情報総合案内コールセンター構築・運営

市民が市役所等への問合せを、365日、市役所の閉庁日でも、電話、ファックス、電子メール等自分に合った方法で、一度で済ませることができる新しい問合せ窓口として市政情報総合案内コールセンターを設置し、市民サービスの向上及び問合せ対応業務の効率化を図ります。

＜スケジュール＞

5月～ 事業計画に基づいてコールセンターの構築
平成18年1月 コールセンター開設

5 大学のまち京都の推進

「大学のまち・わくわく京都推進計画」に掲げる事業を着実に推進します。

○大学地域連携モデル創造支援事業

さまざまな資源を有する大学と地域が一体となって、まちづくりや地域の活性化などの取組を進めることにより、大学にとっては、実践的な教育・研究機会の確保による人材育成などを、地域にとっては、大学の研究成果等による課題解決などを図ることが可能になります。こうした大学と地域の連携による取組を全市的に推進するためのモデルとなり得る事業を各大学、地域から募集し、選考のうえ事業に対し支援を行います。

＜スケジュール＞

5月 募集開始、平成16年度採択事業報告会開催
6月 募集締切
7月 選考委員会開催、助成事業決定

○シティーカレッジの充実

社会人の学習ニーズに応える生涯学習システムとして実施しているシティーカレッジについて、受講者の新たなニーズに応えられるように、大学の課外講座・公開講座、更に（財）大学コンソーシアムが実施する京都学・21世紀学講座を融合し、将来開設予定の総合的な社会人教育、生涯学習講座としての「大学連携型コミュニティカレッジの創設」に向けての充実を行います。

＜スケジュール＞

4月 前期授業開始
8月 後期授業受講者追加募集
9月 後期授業開始

6 ITを活用して行政サービスを提供する「電子市役所」の確立

市役所内部の基礎的な情報通信基盤として、インターネットの技術を活用した市役所イントラネットを活用し、必要な職員に対し、1人1台パソコンを配備し、そのネットワークを活用しながら、行政業務情報化事業として、人事給与、財務会計、文書管理の3つの業務が相互に連携する総合的な情報システムを構築します。

＜スケジュール＞

4月 財務会計システム順次運用開始、文書管理システム開発
11月 電子入札システム試行運用開始

7 京都市基本計画実施状況の公表

京都市の主要な政策を掲げた「京都市基本計画」の実施状況を公開し、透明性の確保や市民等への理解を促進するとともに、基本計画の一層の推進を図ります。

＜スケジュール＞

9月 市会に報告、インターネット等による公開

8 政策評価の実施

京都市基本計画に掲げた政策目的がどの程度達成されているかを評価し、市政運営に役立てるための制度として、平成16年度から本格的に実施しています。

政策評価は、統計的な数値等を用いた客観指標評価とアンケート調査を基にした市民生活実感評価の2つの手法により行います。

＜スケジュール、目標＞

5月 京都市市民生活実感調査（アンケート）の実施＜回答率45%＞
7月 京都市市民生活実感調査結果の公表
8月 京都市政策評価結果の公表

9 水垂埋立処分地跡地における「第一次土地利用基本計画」の策定

水垂埋立処分地跡地については、「水垂地区における基盤整備のための構想（平成12年3月策定）」に基づき、現在、環境局を中心に、国の桂川引堤工事に伴う水垂町住民の移転代替予定地の先行整備が最優先の課題として取り組まれています。

こうした取組と相まって、埋立処分地跡地の有効活用を図るため、環境調査等を踏まえ、土地特性に応じた土地利用の第1次基本計画を策定し、段階的かつ着実な取組を推進します。

＜スケジュール＞

平成18年3月 第1次土地利用基本計画の策定

10 大岩街道周辺地域の良好な環境づくり指針策定

大岩街道周辺地域については、大規模な野焼きをはじめとする違法行為が、全庁を挙げての現地監視等の取組により、ほぼ解消するなど着実な環境改善が図られているところですが、現地監視体制を継続し、より一層の環境改善に努めます。

また、住民の方々との意見交換も引続き実施しながら、土地利用上の課題を踏まえ、違法行為を許さない良好な地域環境づくりの方向性を示す指針を策定します。

＜スケジュール＞

4月～ 現地監視の継続実施

意見交換の継続実施

平成18年3月 指針を策定

11 周辺地域総合下水処理対策の推進

市内周辺地域における住民の健康で快適な生活の確保をはじめ、下流域さらには観光地における水環境の保全等を図るため、下水処理対策に係る関係局で平成16年3月に「周辺地域総合下水処理対策（案）」を策定しました。

下水処理対策として、大原、鞍馬、高雄地域は「特定環境保全公共下水道事業」により、静原地域は「農業集落排水事業」により公共下水道等の整備を図ることとし、その他の地域等については合併浄化槽の普及に向けた取組を推進することとしています。各事業の主管局と連携し、整備の事業化など下水処理対策に係る取組を総合的に推進します。

12 平成17年国勢調査

国勢調査は、統計法に基づき、国内の人口、世帯等の状況を地域別に明らかにし、各種行政施策立案のための基礎資料を得ること等を目的として行う国の最も基本的な統計調査です。

国による将来推計人口（中位推計）が平成18年をピークに減少に転じると見込まれる人口構造の大きな転換期にある中で行う今回の調査は、各種施策の最も基礎となる人口動向や世帯構造等を知るうえで重要な統計となります。

調査に当たっては、市及び各区実施本部を設置し、調査の正確性の確保、個人情報保護の一層の徹底、調査活動における事故防止等に重点を置き実施します。

＜スケジュール＞

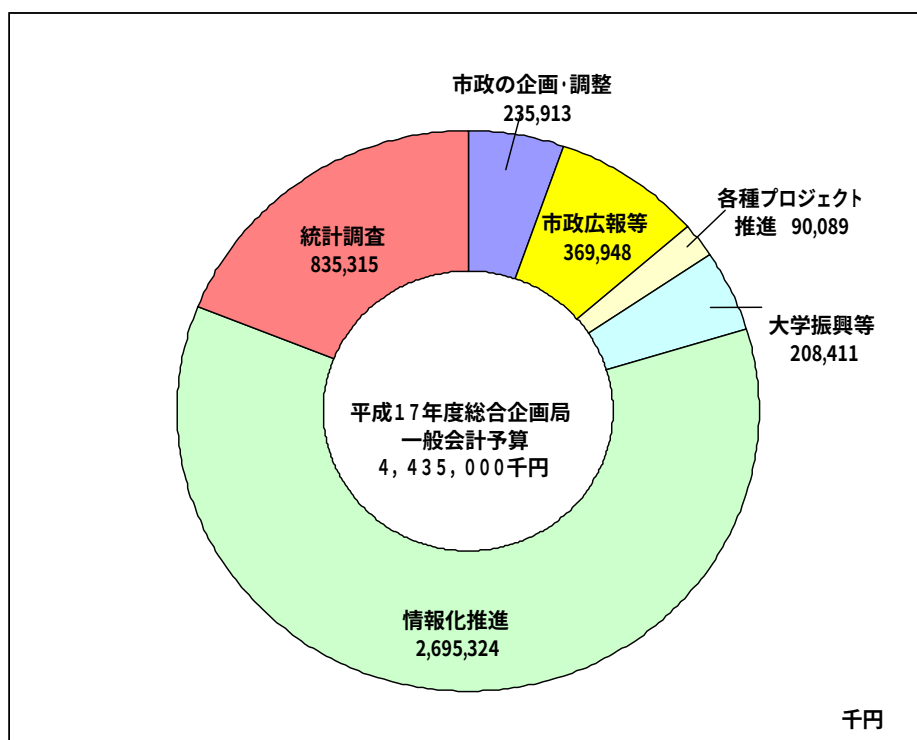
10月1日 調査期日

4 予算の概要

平成17年度の本市予算は、「市政改革実行プラン」と「財政健全化プラン」の取組を進め、歳入の確保、歳出の削減に努めました。こうして確保した貴重な財源により、「基本計画第2次推進プラン」を年次計画に従い着実に推進する予算として編成しました。

総合企画局においては、限られた配分枠での厳しい予算編成にあって、政策評価・事務事業評価の結果を活用しながら、選択と集中を徹底し、メリハリの利いた予算編成を行いました。

この結果、総合企画局一般会計予算額は、44億3,500万円であり、今年度予算額28億2,800万円と比較して、約16億700万円（56%）の増額になっていますが、この中には、京北町との合併に伴い必要となる大型汎用コンピューター統合経費等7億9,300万円及び国勢調査の実施に要する経費約8億1,200万円が含まれており、これらを除くと、ほぼ前年度並の予算額となっています。



○事務事業評価による事業の効率化、縮小等による見直し削減額 約8,500万円

○主な新規・充実事業予算

国家戦略としての京都創生の推進 2,000万円

安心安全ネット戦略プラン（仮称）の推進 2,000万円

大型汎用コンピューター室空調設備更新工事 5,516万円

市政情報総合案内コールセンター設置・運営 7,500万円

総合企画局予算の概要（平成１７年度京都市予算の概要から）

0

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
< 総 合 企 画 局 所 管 >	一般会計合計	千円 4,435,000	千円 2,828,350
1 市政の総合的な推進		605,861	630,454
市政の企画・調整	基本計画の推進，進行管理 政策評価の実施	5,000	10,000
	国家戦略としての京都創生の推進 <重点枠>	20,000	10,000
	政策課題研究，広域連携推進事業など	21,622	22,000
	重要事務事業の進行管理，指定都市市長会・全国市長会， 秘書事務など	94,310	99,561
市政広報等	市民しんぶん，テレビ・ラジオ広報，市長への手紙など 市政広報ポスター「京都の魅力シリーズ」	369,948	382,260
東京事務所	東京事務所運営費	33,780	34,322
2 プロジェクト推進		298,500	290,599
安心安全ネットの 推進	「安心安全ネット戦略プラン（仮称）」の推進 <重点枠>	20,000	-
市民参加推進	市民参加推進計画の推進	11,840	10,250
大学振興等	大学のまち京都の推進 大学・地域連携モデル創造支援事業	44,332	70,664
	大学のまち交流センター管理運営	164,079	158,079
	国立京都迎賓館の活用	800	1,000
	平安建都千二百年記念協会助成	36,139	28,541
	都心部小学校跡地活用計画，水垂地区第１次土地利用基 本計画の策定，大岩街道周辺地域の良好な環境づくり指 針策定など	9,537	6,547

3 情報化推進		3,530,639	1,907,297
情 報 化 推 進	イントラネットの管理運営など	469,093	455,278
	行政業務情報化推進 財務会計システム開発・運営 文書管理システム開発 人事給与システム運営	646,758	615,169
	大型汎用コンピュータ管理運営 (合併建設計画事業費757,630千円含む)	1,443,447	723,130
	大型汎用コンピュータ室空調設備更新工事 <新 規>	55,167	-
	市政情報総合案内コールセンター設置・運営 <重点枠>	75,000	-
統 計 調 査	受託統計調査 国勢調査	835,315	104,538